

《補足資料2》

令和元年7月22日

令和元年度第1回 持続可能な社会形成部会

地球温暖化対策

＜温室効果ガスの排出の抑制等のための措置に関する計画との関係について＞

環境総合計画の「地球環境の保全」の章は、ふるさと石川の環境を守り育てる条例第21条第2項第3号の規定により、「地球温暖化対策推進法に規定する温室効果ガスの排出の抑制等のための措置に関する計画」として位置づけることとしています。

地球温暖化対策の推進に関する法律(要約)

(地方公共団体実行計画等)

第21条 都道府県は、地球温暖化対策計画に即して、当該都道府県の事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出の量の削減並びに吸収作用の保全及び強化のための措置に関する計画（以下「地方公共団体実行計画」という。）を策定するものとする。

3 都道府県は、地方公共団体実行計画において、その区域の自然的社会的条件に応じて温室効果ガスの排出の抑制等を行うための施策に関する事項として次に掲げるものを定めるものとする。

(以下省略)

石川県生活環境部 温暖化・里山対策室

地球温暖化対策 -構成-

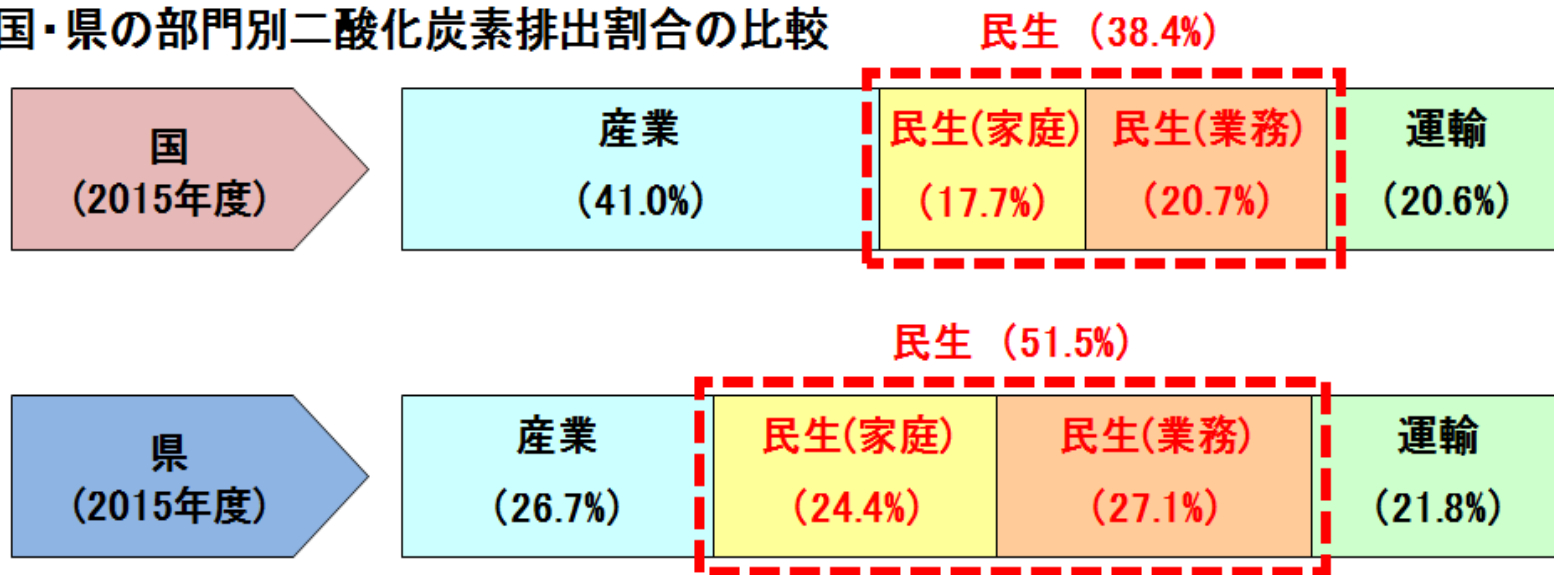
- 1 本県の温室効果ガスの排出状況

- 2 本県の主な取組
 - (1) 全体像
 - (2) 4つのいしかわ版環境ISO
 - (3) いしかわ家庭版環境ISO
 - (4) いしかわ学校版・地域版環境ISO
 - (5) いしかわクールシェア・ウォームシェア
 - (6) いしかわ省エネ家電買替キャンペーン
 - (7) エコ住宅の普及促進
 - (8) いしかわ事業者環境ISO
 - (9) いしかわエコデザイン賞
 - (10) エコドライブ推進事業
 - (11) いしかわ環境フェア
 - (12) 今年度の新たな取組

1 本県の温室効果ガスの排出状況 (部門の特性)

○本県と全国の部門別のCO2の排出状況を比較すると、本県は、産業部門の排出割合が低く、民生(家庭・業務)部門の排出割合が高いという特性がある。

国・県の部門別二酸化炭素排出割合の比較



*産業部門: 製造業、農林水産業、建設業などの一次・二次産業

*家庭部門: 家計が住宅内で消費したエネルギー消費

*業務部門: 三次産業やオフィスビルでのエネルギー消費

*運輸部門: 人・物の輸送・運搬(自家用車や公共交通の利用を含む)

2 本県の主な取組 (1) 全体像

○のついた取組は次ページ以降で説明

本県独自の取組として、県民総ぐるみで自主的な環境保全活動を展開するための「家庭版・学校版・地域版・事業者版」の4つの「いしかわ版環境ISO」や各種施策を展開

家庭部門

日々の生活の中での省エネ・省資源活動推進

- 家庭・学校・地域版環境ISOの普及
- 省エネ・節電アクションプラン
- いしかわクールシェア・ウォームシェア
- いしかわ省エネ家電買替キャンペーン

エコ住宅の普及促進

- エコリビング賞
- エコ住宅アドバイザー認定制度

産業・業務

企業エコ化の推進

- 事業者版環境ISOの普及
- いしかわエコデザイン賞
- ・レジ袋削減協定
- ・省エネセミナーの開催
- ・省エネに関する専門家派遣・相談
- ・産業部門：条例で温暖化対策計画書の策定を義務付け

運輸

エコドライブの推進

- 推進事業所の認定
- 指導アドバイザーの養成

次世代自動車の普及

- ・いしかわ環境フェアでの次世代車の紹介
- ・充電設備設置箇所の情報発信

普及

- いしかわ環境フェア
- ・いしかわエコライフ応援サイト

2 本県の主な取組 (2) 4つのいしかわ版環境ISO

- すべての県民に環境マネジメントシステムを -

家庭版環境ISO (H16～)

家庭への普及促進

認定家庭数：66,583家庭(H31.3末)

グリーンカーテン
の設置



学校版環境ISO (H14～)

児童・生徒・教職員への普及促進

認定校数：291校(H31.3末)

学校内のゴミ
分別コーナー



地域版環境ISO (H16～)

公民館、町内会、商店街等への普及促進

認定地域数：94地域(H31.3末)

公民館の節電
啓発シール



事業者版環境ISO (H19～)

事業者への普及促進

登録事業所数：807事業所(H31.3末)

省エネ設備への更新



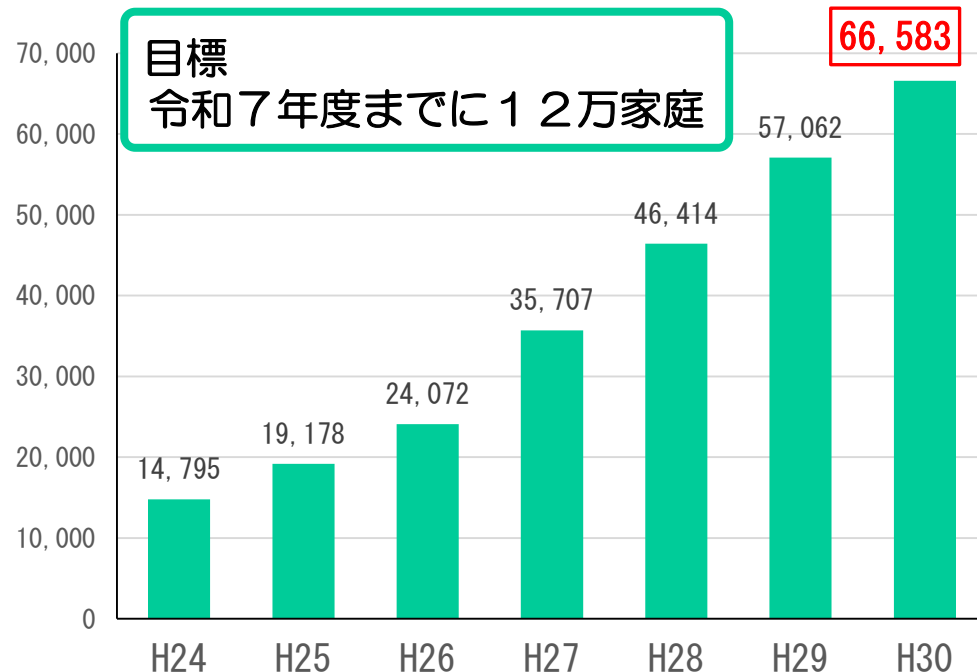
2 本県の主な取組 (3) いしかわ家庭版環境ISO

各家庭で、気軽に省エネや省資源などに取り組んでもらうための仕組み。取組家庭を「エコファミリー」に認定し、各家庭での自主的な取組を促す。

◆省エネ・節電アクションプラン（H24～）

「いしかわ家庭版環境ISO」の省エネ・節電に関する取組内容を充実強化（期間：7～9月、12～2月）

1. 取組家庭数



2. 取組家庭の特典

「エコチケット」（企業協賛）

環境保全活動に応じて交付

- ・電気使用量の削減
- ・グリーンカーテン、
- ・コンポストの設置 等



使えるお店（約360店）

- ・スーパー
- ・コンビニ
- ・農産物直売所
- などの協賛店



2 本県の主な取組 (4) いしかわ学校・地域版環境ISO

各学校や地域(公民館や町内会など)において、省エネや省資源などに取り組んでもらうための仕組み。

取り組む学校や地域を認定し、児童・生徒や職員、地域住民への環境保全活動に向けた意識醸成を図る。

活動支援

① 活動費の補助(認定初年度のみ)

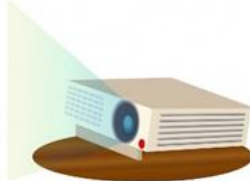
認定校の活動を活発にするため、活動費を補助

② エコギフトの贈呈(H20～)

優れた取組の学校に、環境教育教材や機器などを贈呈

- ・対象 認定2年目以降の学校・地域
- ・贈呈品(例)

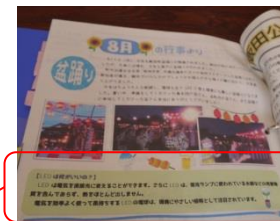
デジタルカメラ、タブレット、環境関連図書
プロジェクター、草刈り機 など



地域の特色を生かした環境学習(学校版)



公民館だよりで住民に節電を啓発(地域版)



【LEDは何かいいの?】
LEDは電気を直接光に変えることができます。さらにLEDは、蛍光灯に使われている水銀などの有害物質を含んでおらず、熱をほとんど出しません。
電気を効率よく使って長持ちするLEDの電球は、環境にやさしい照明として注目されています。

2 本県の主な取組 (5) いしかわクールシェア・ウォームシェア

電力需要の高まる夏(7~9月)と冬(12~2月)に、家庭のエアコンなどを消して、公共施設や商業施設などに出かけることや、家庭内で一つの部屋に集まることにより、家庭における消費電力を抑制する取り組み

いしかわクールシェア (H25~)

＜クールシェアスポット（協力施設）＞
公共施設：図書館、動物園、公営プールなど
商業施設：ショッピングセンター、飲食店など
その他：スポーツ試合会場、イベント会場など
(H30年度協力施設数：564施設)

＜取り組んだ方への特典＞
協力施設を利用したことが分かるレシートや半券などを添付し、応募した方を対象に、企業協賛による景品を抽選でプレゼント
(H30応募件数：7,345件)



いしかわウォームシェア (H28~)

＜ウォームシェアスポット（協力施設）＞
公共施設：図書館、美術館など
商業施設：ショッピングセンター、飲食店
入浴施設など
(H30年度協力施設数：502施設)

＜取り組んだ方への特典＞
協力施設を利用したことが分かるレシートや半券などを添付し、応募した方を対象に、企業協賛による景品を抽選でプレゼント
(H30応募件数：5,945件)



2 本県の主な取組 (6) いしかわ省エネ家電買替キャンペーン

家庭における温室効果ガスの排出量の削減を図るため、特に消費電力量の大きい電化製品について、省エネ性能の高いもの買い替えを促すことで、家庭の省エネを推進する。

1. 事業概要

省エネ性能4つ星以上の家電またはLED照明を購入した家庭を対象に抽選で景品をプレゼント

2. 期間

令和元年6月1日～令和2年1月15日
(応募締切：令和2年1月31日消印有効)

3. 対象製品

- ・ 省エネ性能ラベル4つ星以上のテレビ、冷蔵庫、エアコン
- ・ LED照明器具 (6～8畳用以上のシーリングライト等)

4. 対象店舗

電器商業組合加盟店、100満ボルト、ジョーシン
(計262店舗)

省エネ家電に買い替えよう! COOL CHOICE

冷蔵庫の電気代は10年前と比べて約半分!

省エネ家電は地球にも財布にも優しい!

製品	2009年	2019年
冷蔵庫	11,800円 (2,235円/年)	11,800円 (1,818円/年)
エアコン	25,000円 (4,699円/年)	25,000円 (3,150円/年)
LED照明	1,700円 (1,700円/年)	1,700円 (1,145円/年)

いしかわ省エネ家電買替キャンペーン

省エネ家電に買い替えると景品が当たる!!

100満ボルト

ジョーシン

石川県生活環境部温暖化・里山対策室

2 本県の主な取組 (7) エコ住宅の普及促進

家庭部門の二酸化炭素排出量削減に効果的な省エネ住宅の普及に向けた施策の実施

いしかわエコリビング賞(H21～)

省エネルギー性や地域風土への適合性と日々の暮らしにおける省エネの工夫に優れた住宅を顕彰

【H30年度表彰数】

新築：優秀賞 3、奨励賞 4（応募数 9）

改修：優秀賞 2（応募数 2）



石川県エコ住宅アドバイザー認定制度(H22～)

エコ住宅の作り手及び一般県民に助言できる人材の育成を目的に、エコ住宅に関する知識・経験を有する建築士をエコ住宅アドバイザーとして認定

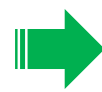
- 認定要件：
- ・県内に居住又は県内の事業所に所属し、住宅の設計又は工事監理の経験を有する建築士
 - ・「自立循環型住宅への設計ガイドライン講習会（新築版・改修版）」を修了したもの

認定数：362人(H31.3末)



2 本県の主な取組 (8) いしかわ事業者版環境ISO

- 事業者が自主的かつ簡易に取り組むための本県独自の環境マネジメントシステム。



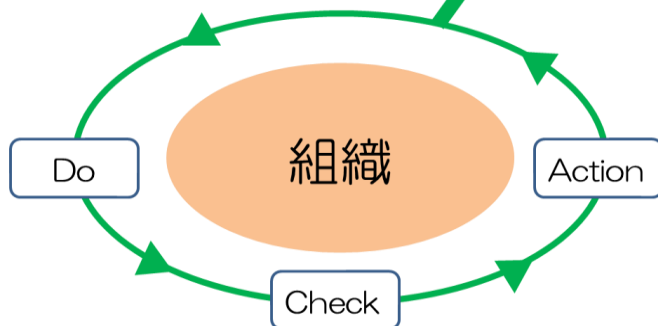
省エネ等の環境保全活動による
利益追求 & 環境貢献



ISO登録により、省エネ行動の習慣化、全社一丸での取組を!

項目	いしかわ事業者版環境ISO	エコアクション21	ISO14001
審査認証(登録)費用	1万円	20万円程度～	120万円程度～
認証(登録)審査	書類審査	書類審査+現地審査	書類審査+現地審査
進捗状況中間審査	なし	毎年審査	毎年審査
目標設定項目数	3項目以上	通常5項目以上	通常10項目以上
必要な文書数	3種類	15種類程度	40種類程度

<取組の流れ>



<優良活動事例 (H30表彰)>

CO2排出量を前年度比12%削減

- ボイラー等の設備を最新機器に更新し電気及び燃料の使用量を大幅に削減。
- 社内でのエネルギーミーティング開催。

2 本県の主な取組 (9) いしかわエコデザイン賞 － 企業の(本業での)エコ化 －

低炭素（地球温暖化防止）、里山里海保全などの自然共生、資源循環（3R）、環境保全のための情報発信やパートナーシップ（参加・国際的取組）など、持続可能な社会の実現に向けて生み出された、石川発の優れた「製品(モノづくり)」「サービス(コトおこし)」を育て、発信することを目的とした表彰制度
(H23年度から実施)

これまでの受賞件数(H23～H30)：109件（製品部門:62件、サービス部門:47件）

(参考) 直近の受賞製品・サービス (H30)

<製品部門> 車載式瓦舗装材プラント ^{ガイアックス} GAIAIX (株)エコシステム

概要：トラックの荷台に瓦リサイクル舗装材の小型製造プラントを積載した装置

評価点：プラントの小型化・移動式により施行対応エリアを拡げ、全国にも事業展開できることから、瓦リサイクル舗装の普及に寄与



<サービス部門> 山への恩返しプロジェクト 加賀木材(株)

概要：付加価値の高い建材や木製品の販売、木育カフェ経営など、県産材ファン獲得のための事業

評価点：植林活動や県産材の利用拡大を通じて、林業の活性化と健全な森林の保全に貢献



2 本県の主な取組 (10) エコドライブ推進事業

■ 概要(認定の流れ)

認定事業所数：310事業所（平成31年3月末現在）

- ・申請 CO2排出量の現状(月々の燃料把握・管理など)
CO2排出量削減の目標設定と具体的な活動計画
- ・毎年1年分の活動実績を報告→2年毎の認定更新

■ 認定メリット

- ・優良活動事業所の表彰
- ・建設工事競争入札参加資格の加点

■ エコドライブ10のすすめ

① ふんわりアクセル「eスタート」

② 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

③ 減速時は早めにアクセルを離そう

④ エアコンの使用は適切に

⑤ ムダなアイドリングはやめよう

⑥ 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

⑦ タイヤの空気圧から始める点検・整備

⑧ 不要な荷物はおろそう

⑨ 走行の妨げとなる駐車はやめよう

⑩ 自分の燃費を把握しよう

■ エコドライブ講習会の開催支援

- ◇燃費マネージャー、エコドライブ啓発DVDの貸出
- ◇エコドライブ啓発チラシ、ステッカーの配布
- ◇各事業所でエコドライブを推進する指導アドバイザー研修の実施



エコドライブ啓発チラシ・ステッカー

2 本県の主な取組 (11) いしかわ環境フェア

ファミリー層を中心に、見て、触れて、体験して、楽しみながら環境について理解を深めていただくことを目的に、毎年8月にイベントを開催。

いしかわ環境フェア2018

- 平成30年8月25日(土)、26日(日)、県産業展示館4号館で開催
- テーマ:未来のためにクールチョイス ～ 今私たちにできること～
- 「いしかわの里山里海展2018」も同時開催

2日間で約3万人
が来場

いしかわチャレンジ! 最先端の環境技術の紹介



太陽追尾型太陽光発電システム
(株)アクトリー



ハイブリッド街路灯
NTN(株)

そのほか、企業の炭素
繊維製品・エコ住宅や
省エネ住宅設備、大学
の研究、鳥獣対策IoT
などを紹介

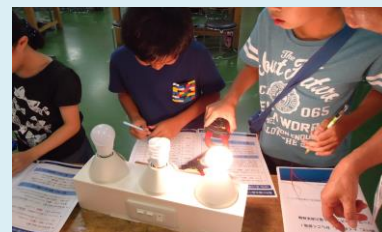
さまざまなエコ体験



古新聞を利用したコサージュ作り



人力発電で動くミニ北陸新幹線



ソーラーハウスづくりと電力測定体験



最先端の電動バイクの試乗

環境技術の開発を後押しするとともに、再エネ・省エネ
製品などの導入を促進することで、**県民の皆様の質の
高い生活**や**県内の産業振興**につなげる。

2 本県の主な取組 (12) 今年度の新たな取組

【取組の強化】

「家庭(エコファミリー)」、「省エネに取り組む事業者」
の裾野の拡大と取組の深化を図る

今後も
強化・充実
を図る

家庭版環境ISO

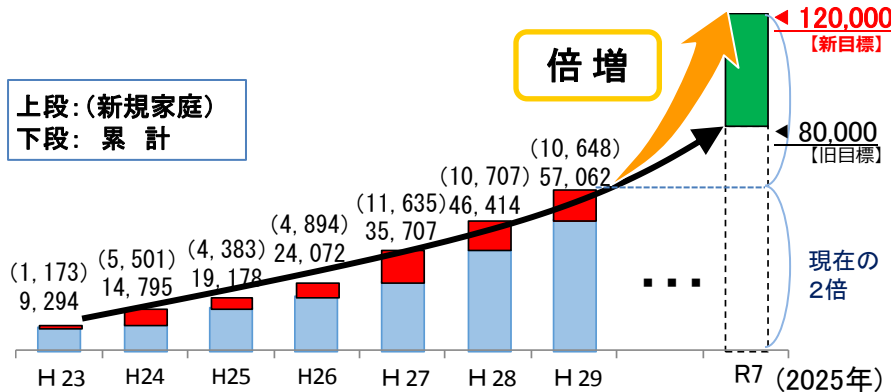
◎楽しみながら省エネ活動ができるスマートフォン
用ソフト(アプリ)の開発

事業者版環境ISO

◎省エネ推進《経営者・リーダー》
実践講座を開催
⇒ISOの紹介(優良事業者の取組)や
実践に結びつく省エネ講座

目標

【新目標】 R7年度 12万家庭(現家庭数の倍増)



3 Steps of lecture
省エネ推進
《経営者・リーダー》
実践講座

省エネは、企業の利益に直結しつづける重要な手段であると共に、
地球温暖化対策に大きく貢献できる手段でもあります。
昨今、太陽光発電など再生可能エネルギーの導入拡大による電気料金の高騰や、
技術革新に伴う設備・機器の性能向上により、省エネへの関心が高まっています。
「省エネを担当できるリーダーがいない!」「何から手を付けていいかわからない!」
企業の成長の声を聞き、実践に結びつく省エネ講座を3ステップで開催します。

※Step1: 16名の参加者を選定
※Step2: 30名程度まで参加を希望する
※Step3: 10名程度まで参加を希望する

省エネ推進《経営者・リーダー》実践講座 Step1

開催日	開催場所	時間
総発会	七尾商工会議所 2F研修室	令和元年7月18日(水) 第一部 13:00~15:00
発起会	石川県地域産業センター2階 第2研修室	令和元年7月18日(水) 第二部 15:15~16:00
加賀発会	小松商工会議所 303号室	令和元年7月19日(木)

講座内容

- 1 『本講座の目的と進め方』
講師: 石川県生活環境課 課長 山田 隆寛
- 2 『知って得する! いしかわ事業者版環境ISO』
講師: 中野 浩 環境コンサルタント・愛媛大学大学院非常勤講師
- 3 『コスト削減が生活を支える』
講師: 石井 裕之 中小企業診断士・KOBのナゾコンタクトグループ代表
- 4 『エネルギー使用量データの解析と省エネ診断のすすめ』
講師: 沼田 真二 総合環境エネルギーアドバイザー・環境協会 専任役員

⑤ 『徹底解説! いしかわ事業者版環境ISOの登録申請書作成方法』 第二回は申込受付まで、
環境課にて実施いたします。

⑥ 『省エネ診断に関する個別相談会』(1社につき8~10分程度)

主催 石川県生活環境課 課長 山田 隆寛

協力 公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ推進協会
一般社団法人いしかわエネルギー・環境・エコシステム推進センター